



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 黒田電気株式会社
コード番号 7517 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 金子 孝
問合せ先責任者 (役職名) 執行役第一管理本部長 (氏名) 森 安伸
四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

TEL 03(5764)5500
平成23年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	74,600	△24.0	1,966	△39.8	2,018	△38.7	1,075	△45.6
23年3月期第2四半期	98,127	37.6	3,267	47.3	3,293	43.5	1,977	58.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 451百万円 (△68.0%) 23年3月期第2四半期 1,409百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	34.87	—
23年3月期第2四半期	64.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	84,370	47,379	52.7
23年3月期	84,557	46,664	52.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 44,495百万円 23年3月期 44,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
24年3月期	—	14.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	180,000	0.5	6,100	4.9	6,100	5.4	3,700	3.2	119.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	32,663,240 株	23年3月期	32,663,240 株
24年3月期2Q	1,809,483 株	23年3月期	1,809,329 株
24年3月期2Q	30,853,867 株	23年3月期2Q	30,854,250 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成23年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響で低下した生産が、サプライチェーンの立て直しにより回復傾向にあるものの、欧州における財政問題及び米国の景気停滞懸念などによる急激な円高の進行により、先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、自動車関連事業やスマートフォンを中心とする情報通信関連事業は回復の兆しが見えてまいりました。しかしながら、東日本大震災による電力不足や電子部品・材料の供給不足、またサプライチェーンの影響等により、一部の業種においては回復が遅れており、先行きは厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは引き続き、真のグローバル企業を目指し「変革と飛躍の元年とする」をスローガンに、環境変化に打ち勝つ収益追求型の企業体を構築し、海外事業の強化、営業力・物流力の更なる強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は746億円（前年同期比24.0%減）、営業利益は19億66百万円（前年同期比39.8%減）、経常利益は20億18百万円（前年同期比38.7%減）、四半期純利益は10億75百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、スマートフォンを中心とした中・小型液晶は好調に推移したものの、液晶テレビを中心としたフラットパネル業界及び自動車関連向けの販売が減少したため、売上高は491億87百万円（前年同期比34.2%減）、営業利益は12億54百万円（前年同期比47.7%減）となりました。

アジアにおいては、中国でのスマートフォン関連ビジネスが好調に推移したものの、市場価格の下落等により、売上高は236億84百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は5億74百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

その他のセグメントにおいては、液晶テレビ用新規部材の納入により、売上高は17億28百万円、営業利益は48百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態の分析)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は843億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億87百万円の減少となりました。資産の部の内訳は、流動資産が662億74百万円（前連結会計年度末比17億85百万円減）、固定資産が180億95百万円（前連結会計年度末比15億97百万円増）であります。流動資産の主な減少要因は、受取手形及び売掛金18億78百万円の減少であります。固定資産の主な増加要因は、建物及び構築物（純額）8億10百万円の増加であります。

負債合計は、369億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億2百万円の減少となりました。負債の部の内訳は、流動負債が352億29百万円（前連結会計年度末比9億62百万円減）、固定負債が17億61百万円（前連結会計年度末比60百万円増）であります。流動負債の主な減少要因は、短期借入金7億68百万円の増加があったものの、支払手形及び買掛金23億51百万円の減少があったためであります。固定負債の主な増加要因は、退職給付引当金62百万円の増加であります。

純資産合計は、473億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億14百万円の増加となりました。純資産の部の主な増加要因は、利益剰余金6億13百万円の増加であります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、136億58百万円と前連結会計年度末と比べて10億86百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、19億5百万円の資金の増加（前年同期比34億99百万円増）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益19億49百万円に対して、主に仕入債務の減少額23億61百万円、法人税等の支払額9億35百万円等の減少要因があったものの、売上債権の減少額19億14百万円、減価償却費6億75百万円等の増加要因があったためであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12億27百万円の資金の減少（前年同期比6億35百万円減）となりました。これは、有価証券の償還による収入10億円、有形固定資産の売却による収入2億57百万円等の増加要因があったものの、有形固定資産の取得による支出16億95百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出4億65百万円、無形固定資産の取得による支出2億88百万円等の減少要因があったためであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億91百万円の資金の増加（前年同期比18億58百万円増）となりました。これは、配当金の支払額4億62百万円の減少要因があったものの、短期借入金の純増加額5億89百万円、少数株主からの払込みによる収入5億65百万円の増加要因があったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成23年5月13日発表の予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用に関しては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,571	13,658
受取手形及び売掛金	42,949	41,071
有価証券	996	—
商品及び製品	9,313	9,195
仕掛品	422	526
原材料及び貯蔵品	466	352
その他	1,419	1,554
貸倒引当金	△79	△83
流動資産合計	68,059	66,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,748	4,558
土地	4,460	4,455
その他（純額）	2,824	2,966
有形固定資産合計	11,033	11,980
無形固定資産		
のれん	193	424
その他	856	1,409
無形固定資産合計	1,049	1,834
投資その他の資産		
投資有価証券	3,141	2,726
その他	1,293	1,572
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	4,415	4,280
固定資産合計	16,498	18,095
資産合計	84,557	84,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,837	27,486
短期借入金	517	1,286
1年内償還予定の新株予約権付社債	2,325	2,325
未払法人税等	968	822
賞与引当金	550	583
その他	1,992	2,725
流動負債合計	36,191	35,229
固定負債		
長期借入金	—	10
退職給付引当金	675	738
役員退職慰労引当金	107	68
負ののれん	150	109
その他	767	834
固定負債合計	1,701	1,761
負債合計	37,892	36,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,545	6,545
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	35,228	35,841
自己株式	△1,904	△1,904
株主資本合計	46,637	47,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△300	△567
繰延ヘッジ損益	0	3
土地再評価差額金	225	225
為替換算調整勘定	△2,134	△2,416
その他の包括利益累計額合計	△2,208	△2,755
少数株主持分	2,235	2,884
純資産合計	46,664	47,379
負債純資産合計	84,557	84,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	98,127	74,600
売上原価	86,178	65,804
売上総利益	11,949	8,795
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,611	1,151
給料手当及び賞与	2,584	2,433
賞与引当金繰入額	462	425
退職給付費用	199	218
その他	2,822	2,600
販売費及び一般管理費合計	8,681	6,829
営業利益	3,267	1,966
営業外収益		
受取利息	22	38
受取配当金	31	38
負ののれん償却額	52	41
その他	131	94
営業外収益合計	238	212
営業外費用		
支払利息	20	8
為替差損	95	90
その他	96	62
営業外費用合計	212	160
経常利益	3,293	2,018
特別損失		
固定資産除却損	—	51
契約解除和解金	—	15
投資有価証券評価損	5	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—
特別損失合計	16	68
税金等調整前四半期純利益	3,277	1,949
法人税等	1,262	809
少数株主損益調整前四半期純利益	2,014	1,140
少数株主利益	37	64
四半期純利益	1,977	1,075

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,014	1,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△327	△269
繰延ヘッジ損益	8	2
為替換算調整勘定	△286	△421
その他の包括利益合計	△605	△688
四半期包括利益	1,409	451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,386	529
少数株主に係る四半期包括利益	22	△77

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,277	1,949
減価償却費	532	675
のれん償却額	△4	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△142	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△94	32
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67	△48
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2	54
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	△38
受取利息及び受取配当金	△53	△77
支払利息	20	8
投資有価証券評価損益 (△は益)	5	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△536	1,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△881	199
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,421	△2,361
その他	8	463
小計	△353	2,776
利息及び配当金の受取額	53	73
利息の支払額	△22	△8
法人税等の支払額	△1,271	△935
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,593	1,905
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	1,000
有形固定資産の取得による支出	△542	△1,695
有形固定資産の売却による収入	10	257
無形固定資産の取得による支出	△36	△288
投資有価証券の取得による支出	△35	△43
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△465
貸付けによる支出	—	△100
収用補償金の受取による収入	—	53
その他	12	54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△591	△1,227

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	51	589
長期借入金の返済による支出	△1,145	—
少数株主からの払込みによる収入	260	565
配当金の支払額	△430	△462
その他	△103	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,366	491
現金及び現金同等物に係る換算差額	△172	△102
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,724	1,066
現金及び現金同等物の期首残高	19,406	12,571
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	724	—
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	19
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,406	13,658

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	74,696	22,998	97,695	432	98,127
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,933	1,528	13,461	135	13,597
計	86,630	24,527	111,157	567	111,725
セグメント利益又は損失（△）	2,401	825	3,226	△0	3,225

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,226
「その他」の区分の損失	△0
セグメント間取引消去	42
四半期連結損益計算書の営業利益	3,267

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,187	23,684	72,872	1,728	74,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,133	539	10,673	131	10,805
計	59,321	24,224	83,545	1,860	85,405
セグメント利益	1,254	574	1,828	48	1,877

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,828
「その他」の区分の利益	48
セグメント間取引消去	89
四半期連結損益計算書の営業利益	1,966

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。